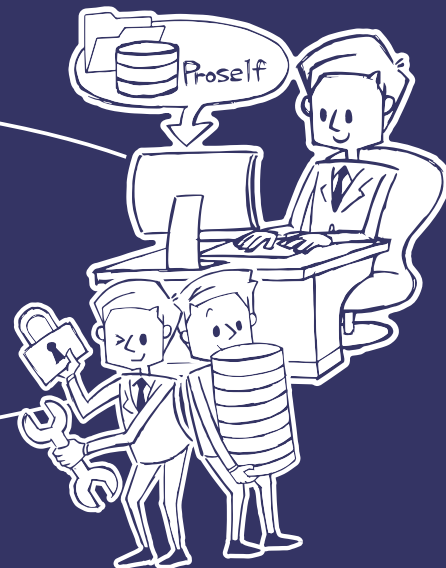


オンラインストレージを
自分で構築したいあなたへ

Proself



オンラインストレージを自社で構築しませんか？

インターネット環境があればいつでもどこでもファイルの出し入れができるオンラインストレージサービス。

しかし、ASPが提供するサービスではディスク容量を気にしながら使用しなくてはなりません。

「Proself」はFTPのような感覚で気軽に導入できる、オンラインストレージを自社で構築できるパッケージソフトです。

こんな方におすすめです!!

**インターネット経由で
セキュアにファイルを
出し入れ可能**

**MAC、WINどちらでも
アクセス可能**

WebDAVに対応した様々なOSの
様々なソフトウェアから
接続できます。

**日本語と英語、中国語の
3つの言語をサポート**

海外拠点とのファイルの
やりとりが必要だったり
利用者に外国人が
含まれている時に便利です。

**ブラウザからはもちろん
専用ソフトでより便利**

**メールで添付できない
ファイルを受け渡す
専用機能「Web公開」**

ユーザーアカウントがなくても
ダウンロードできます。

**ディスク容量は
御社のサーバー容量に比例**

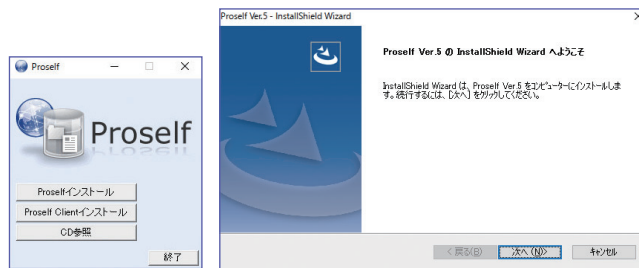
Proselfは自社のサーバーに
ファイルを保管するため用意した
ディスク容量すべてを利用可能です。

Proselfはインターネット経由でのファイルの保管・受け渡しに特化した
サーバー用パッケージソフトウェアです。

簡単インストール

サーバーアプリケーションなのに簡単インストール

Proselfのインストールは、WebサーバーのTomcatも自動的にインストールされるためすぐに動作します。Proselfのインストーラは、インストールウィザード形式のWindows版と、シェルスクリプトで記述されたUnix版の2種類が含まれています。



環境に依存しない ファイルアクセス

ProselfはWebDAV準拠サーバーのため、WebDAVに対応した、様々なOSの様々なソフトウェアからアクセス可能です。またWebインターフェイスを標準で搭載しているため、ブラウザさえインストールされていればファイルのアップロード・ダウンロードが可能です。また、iOS・Android端末に特化した専用Webインターフェイスも用意されています。



シンプルな管理インターフェース

Proselfの管理はWebブラウザから

Proselfの内部ではACL (Access Control List) によって高度なアクセス制御を行っていますが、管理者は複雑なアクセス制限を設定する必要はありません。Proselfでは一人のユーザーしかアクセスできない「ユーザーフォルダ」とグループに所属する複数ユーザーで共有できる「グループフォルダ」の2種類に限定することでシンプルな管理を実現しています。



英語・中国語表記対応

Webブラウザ画面の表記は、日本語以外に英語と中国語にも対応しています。言語はブラウザの言語設定により自動的に切り替わります。またユーザー設定で「日本語」または「英語」、「中国語」に固定にすることもできます。

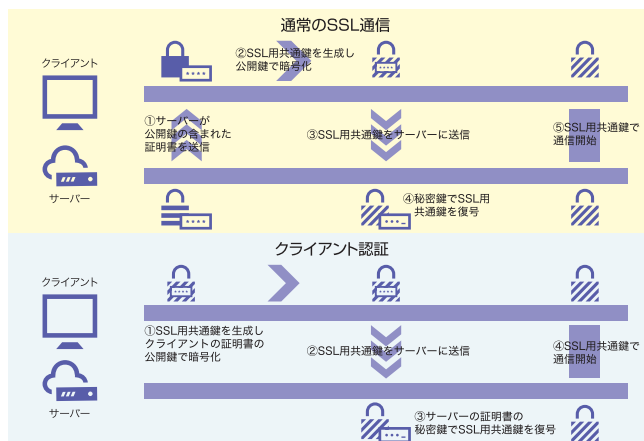
こんな方におすすめです!!

- 海外拠点とファイルのやり取りがある。
- 利用者に外国人が含まれている。
- 利用環境の中に日本語が表示できないものがある。

究極のセキュリティ 「クライアント認証」対応

インターネット上でサービス提供されているオンラインストレージの多くはSSLに対応しており、通信は暗号化されています。しかし、認証自体はIDとパスワードで行っており、IDとパスワードが漏れてしまえばログインできてしまいます。「クライアント認証」を使用すれば、サーバーから自動的に提供される証明書をおらかじめログイン可能なクライアントのみに配布し、その証明書を使用してSSL通信を行うことができます。そうすることで証明書を持っていないユーザーは接続できなくなります。Proselfは「クライアント認証」をサポートしており、安心してデータをやりとりできます。

※証明書は認証機関で作成してもらうか、OpenSSL等を使用して自分で作成する必要があります。証明書の作成方法についてはサポート対象外です。



さらに便利になった10の新機能

Point 1

UIの刷新

時代に合わせUIを刷新し、直感的に操作できる画面デザインにリニューアルしました。利用シーンに合わせて管理者が自由にメニューをカスタマイズすることも可能となりました。

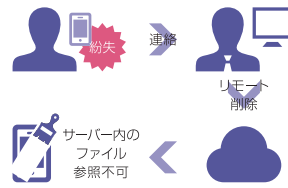


Point 2

端末管理機能

BYODを想定して管理者が接続可能なモバイル端末の台数や、IPアドレス/ドメインでのアクセス制限が可能です。また、登録済みのモバイル端末のみにアクセス制限したり、端末を紛失した際にはダウンロードしたファイルをリモート削除することが可能です。

●端末紛失時のリモート削除



●クライアントアクセス制限

管理者が各ユーザーに対して個別に設定できる「アクセス設定」「台数制限」「ソースIP制限」を、アクセス方法ごとに指定可能です。

アクセス方法一覧

アクセス方法	アクセス設定	台数制限	ソースIP制限	説明
ブラウザ (PC)	○	×	○	・PCからのブラウザアクセスを制限。
ブラウザ (スマホ)	○	×	○	・スマートフォンからのブラウザアクセスを制限。
Windows アプリ	○	○	○	・クライアントアプリケーションからのアクセス制限と端末管理機能を有効に。
iOS アプリ	○	○	○	・iOSからのアクセス制限と端末管理機能を有効に。
Android アプリ	○	○	○	・Androidからのアクセス制限と端末管理機能を有効に。
その他WebDAV	○	×	○	・サードパーティー製品からのアクセスを制限。

●端末管理機能

Windows、iOS、Androidアプリケーションにアクセスした端末に対して停止、再開、削除のアクティベート機能及び、リモート消去機能が利用できます。

●アプリ制限機能 (iOSクライアントアプリケーションのみ)

ダウンロードしたファイルに対し保存期間の設定や、ファイル保存の禁止をユーザー/グループ/プライマリグループ単位で設定できます。



アプリ制限機能設定に合わせて削除

Point 3

オブジェクトストレージ連携

ストア領域をオブジェクトストレージに変更することで信頼性、性能、ディスク容量の向上に加えコスト低減を実現することが可能です。

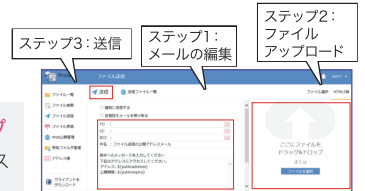


Point 4

ファイル送受信機能

1画面でセキュアにファイルの受け渡しが可能となるファイル送受信専用画面を追加しました。

ファイル送信・受信が3ステップ
ファイル受け渡しの操作を1画面3ステップで行えるようになりました。



Point 5

Windows相互運用機能

相互運用利用時にWindows上で設定されたアクセス権を参照できるようになり、複雑なアクセス権制御が可能となりました。

Point 6

タイムゾーン機能

海外のタイムゾーンが設定できるようになりました。

Point 7

日付形式の変更機能

日付の形式を「yyyy/MM/dd (デフォルト)」、「MM/dd/yyyy」、「dd/MM/yyyy」の3パターンから選択できるようになりました。

Point 8

共有アドレス帳

管理者が登録したアドレス帳を全員で共有できるようになりました。

Point 9

ストア容量アラート通知機能

ストアフォルダの使用容量が閾値を超えた場合に管理者に通知メールを送信することが可能となりました。

※Ver.5.02以降対応

Point 10

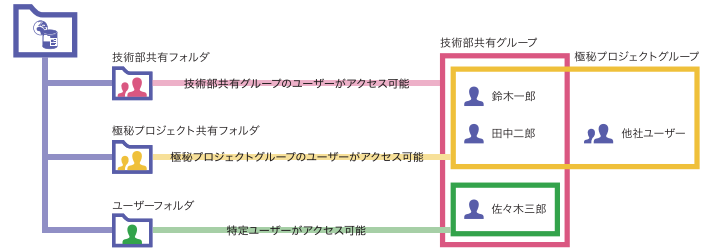
Syslog転送機能

Proselfが出力したログをSyslogに転送する機能を追加しました。

※Ver.5.02以降対応

グループ機能

Proselfでは一人のユーザーしかアクセスできない「ユーザーフォルダ」とグループに所属した複数ユーザーで共有できる「グループフォルダ」の2種類を作成できます。複数のユーザー間でファイルを共有したい場合は、グループを作成してからグループフォルダを作成、一人のユーザーは複数のグループに所属できます。



●ユーザー単位でアクセス権を設定

ユーザーが読み取りのみ可、読み書き可能、アクセス不可の3種類のアクセス権を設定できます。

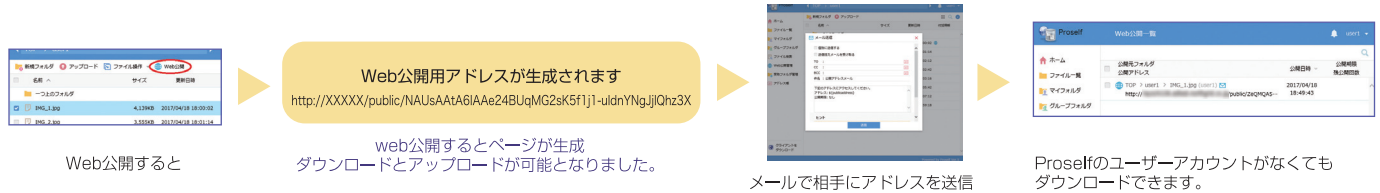
●アップロード/ダウンロード通知機能

グループフォルダに対してアップロード/ダウンロードした場合に参加しているユーザーにメールで通知することが可能です。

ファイル受渡しの専用機能「Web公開」を搭載、ファイルの受取も可能

ユーザーにファイルを受け渡したい時、Proselfはその度に新しくユーザーアカウントを作成する必要はありません。利用者に「Web公開」機能を利用してもらうことで、アカウントを持たないユーザーにファイルを受け渡すことができます。またファイルを受け取るための機能である「受取フォルダ」機能も搭載されているので、受け取りの場合もアカウントを作成する必要がありません。

Web公開の仕組み



●メール認証機能

指定したメールアドレスを持つ相手のみとファイルの受け渡しができるよう制限することができます。ワンタイムパスワードを用いてファイルの受け渡しを行うためセキュリティが大幅に向上します。さらにメールアドレスによって誰がファイルを受け取ったか特定可能になるというメリットもあります。

●通知メール機能

Web公開したファイルを相手がダウンロードした場合や受取フォルダに相手がファイルをアップロードした場合に通知メールを受け取ることができます。メール文章のフォーマットはあらかじめ指定できます。

ブラウザでもフォルダごとアップロード / ダウンロード可能

ブラウザからドラッグ&ドロップでファイルをアップロードでき、複数ファイルの操作も可能です。また、フォルダ内のファイルをZip形式で一度にダウンロードできます。

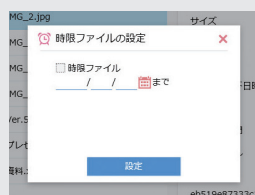
※ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードする場合はJavaまたはHTML5に対応したブラウザが必要です。



その他の機能

●時限ファイル

指定した日付を超えると自動的にファイルを削除する機能です。



●読み取り専用ファイル

ファイルに対して上書き、移動、削除を不可にする機能です。ファイルを上書きされたり消されたりすると困るときに便利です。

●ファイル/全文検索機能

ファイル名その他、ファイルの種類、更新日時、ファイルコメント等で検索が可能です。検索後にさらに絞り込みも可能。検索結果からダウンロード、削除等のファイル操作もできます。また、文書内検索オプションを導入することでドキュメントの中身の検索も可能です。(有償オプション)

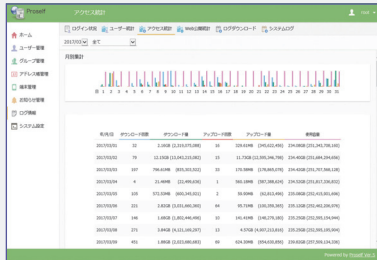
※検索対象ファイル形式:

Microsoft Word (.doc, .docx)、Excel (.xls, .xlsx)、PowerPoint (.ppt, .pptx)、PDF、Text

管理者の負担を軽減する機能

●アクセス集計機能

一日あたりのログイン数、ダウンロード数をグラフ表示します。ダウンロード数の多いファイルのランキングで、不正な使われ方がされていないか確認できます。



●管理画面からSSL証明書の設定が可能

SSL証明書の設定を管理画面から簡単に行うことができます。



●お知らせ機能

メンテナンス情報などをユーザーのログイン時に表示することが出来ます。

●ログ機能の強化

自分自身のログがダウンロード可能です。

●時限ファイル一括設定・公開期限一括設定機能

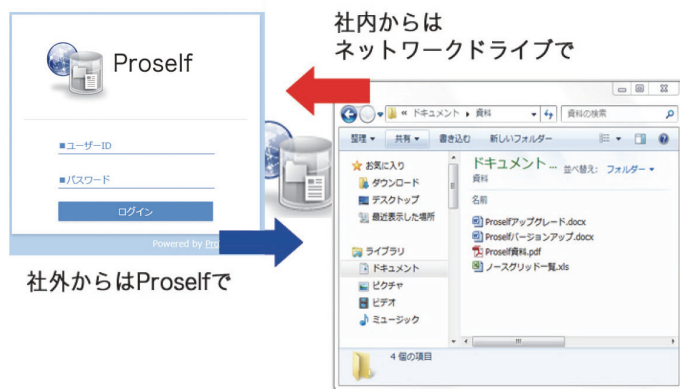
管理者がファイルの保管期限（時限ファイル）やWeb公開の期限を一括で設定することができます。

●Web画面からバージョンアップ可能

Proselfの最新版へWeb画面からバージョンアップが行えます。

他のファイル操作サーバーソフトウェアと相互運用をサポート

Proselfを経由せずにサーバーに直接保存したファイルも、Proselfで認識可能です。この相互運用機能で既存環境のFTPでアップロードしたファイルをProselfでダウンロードできます。Enterprise Editionではユーザーフォルダやグループフォルダごとにディスク上の保存位置を変更したり、アップロード後のファイルのアクセス権を変更するなど、さらに柔軟な運用が可能です。



ユーザーの意見を反映した機能

●デザイン変更機能

Proselfのロゴ、デザインカラーを自由に変更できます。



●サムネイル機能

PDF、Officeのサムネイル表示が可能です。サムネイル画像をクリックすると大きく表示されます。

●パスワードポリシー設定機能

ユーザーのパスワード期限を設定したり、パスワードの長さを設定することができます。



強化されたセキュリティ

●IP/ドメインアクセス制限機能

指定したIPアドレスやドメインからのみアクセスするように制限ができます。ユーザーID単位、プライマリグループ単位、システム全体でそれぞれ制限可能です。

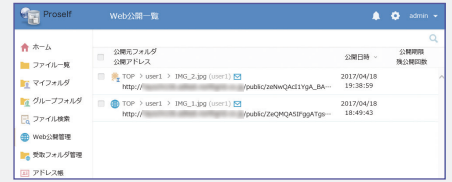


●グループ作成のみ可能なユーザー

グループのみ作成可能なユーザー権限を追加しました。

●Web公開承認機能

Web公開でファイルを受け渡す場合、事前承認で不正なファイルのやり取りを防止します。



●ファイル暗号化機能

サーバー上のファイルを暗号化して保存し、Proselfを経由しない不正なアクセスでの情報漏洩を防止します。

その他の機能

●クォータ(容量制限)

フォルダまたはグループフォルダに容量制限の設定が可能です。

●バージョン管理

ファイルを上書きした場合、上書き前のファイル保管が可能です。

Enterprise Edition

大企業・教育機関向けパッケージ

100ユーザーを超える運用をお考えのお客様に

Enterprise Editionは大規模運用に必要な機能を追加した、10,000ユーザー対応版です。LDAP連携対応やコマンドラインユーザー管理ツールといったユーザー管理の強化に加え、指定したグループフォルダ以下の管理を別の管理者に委譲することが出来るプライマリグループ機能などを追加しています。

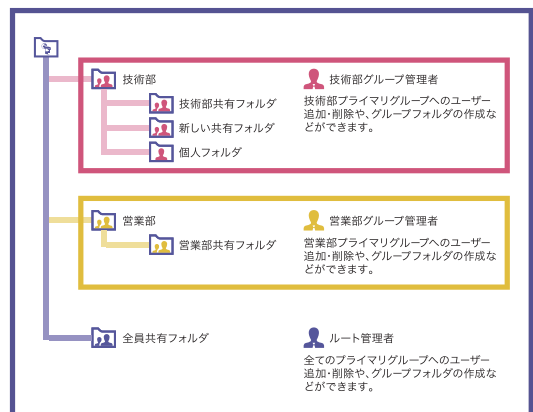
その他の機能

Enterprise版ではユーザー管理をLDAPやActive Directoryと連携可能です。これによって既存ユーザーの管理情報をProselfでそのまま使用でき管理者の負担が大幅に削減されます。



プライマリグループ 対応

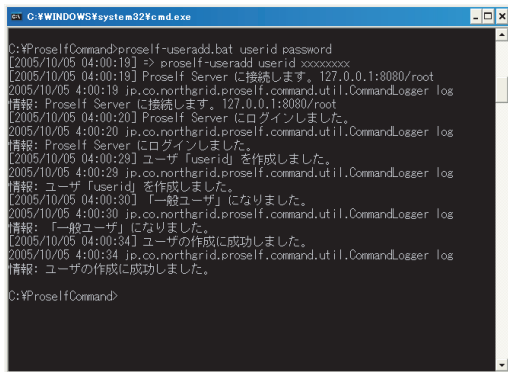
Enterprise版ではプライマリグループという大グループを作成することができます。プライマリグループにはグループ管理者を作成することができ、グループ管理者はプライマリグループ内にユーザーを作成したり、グループを作成したりできます。例えば部署単位でプライマリグループを作成し、部署ごとのユーザー管理は各部署に任せるといった運用が可能です。



コマンドラインユーザー管理ツール付属

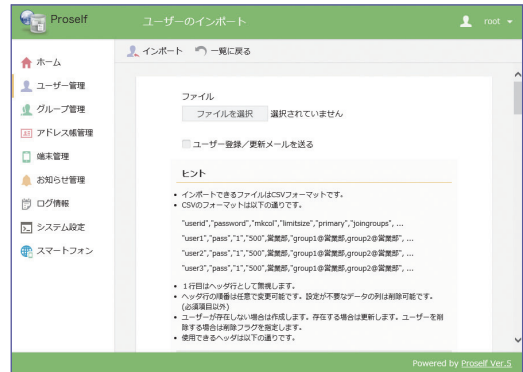
Enterprise版ではユーザーの追加や設定変更ができるコマンドライン管理ツールが付属しています。シェルプログラムと組み合わせてユーザーの一括登録や、一括変更等を行うことができます。

- ※Windows用バッチファイル形式とUnix用B Shell形式があります。
- ※ツールを動作させるコンピュータにはJavaのインストールが必要です。



CSVからユーザーの一括登録

Enterprise版ではユーザーの追加や更新、削除をWeb画面からのCSVファイル取り込みで一括処理が可能です。また現在登録されているユーザーの一覧をCSVでエクスポート可能です。CSVからの一括登録はグループやプライマリグループに対しても行うことができます。



postprocessing (外部コマンド実行機能)

ファイルをアップロードやダウンロードしたタイミングで任意の外部コマンドを実行することが可能です。バッチ処理も使用できます。

クラスタリング対応

複数のコンピュータでクラスタリング構成することができます。クラスタリングすることで一台のコンピュータで処理できない量のトランザクションを処理可能です。また万が一に備えて二重構成にする事も可能です。
 ※サーバー台数分のライセンスが必要です。
 ※アクセスを振り分ける機能はありません。別途負荷分散装置をご用意ください。

機能比較一覧

	Enterprise Edition	Standard Edition
ブラウザからのアクセス	○	○
Web公開	○	○
グループ	○	○
メール送信	○	○
読み取り専用	○	○
時限ファイル	○	○
クォータ (容量制限)	○	○
英語・中国語表記	○	○
LDAP / Active Directory連携	○	—

	Enterprise Edition	Standard Edition
プライマリグループ	○	—
共有フォルダ	○	—
CSVからのユーザー一括登録	○	—
コマンドラインツール	○	—
ストア位置変更	○	—
postprocessing	○	—
クラスタリング	○	—
ユーザー数	無制限	無制限
推奨ユーザー数	10,000ユーザー以下	100ユーザー以下

導入事例



株式会社サイゼリヤ 様



同志社大学 様



株式会社 ANX 様



大日本ダイヤコンサルタント株式会社 様



ネットスター株式会社 様



アルティウスリンク株式会社 様

クライアントソフトウェア

自社オンラインストレージをもっと簡単、軽快、便利に!

ProselfはWebブラウザがあれば、ファイルのアップロードやダウンロード、フォルダの作成などの操作ができます。

一方で、Webブラウザでの動作で不満がある場合はクライアントソフトウェアを使用することでご希望を満たすことができるかもしれません。

Proself Disk

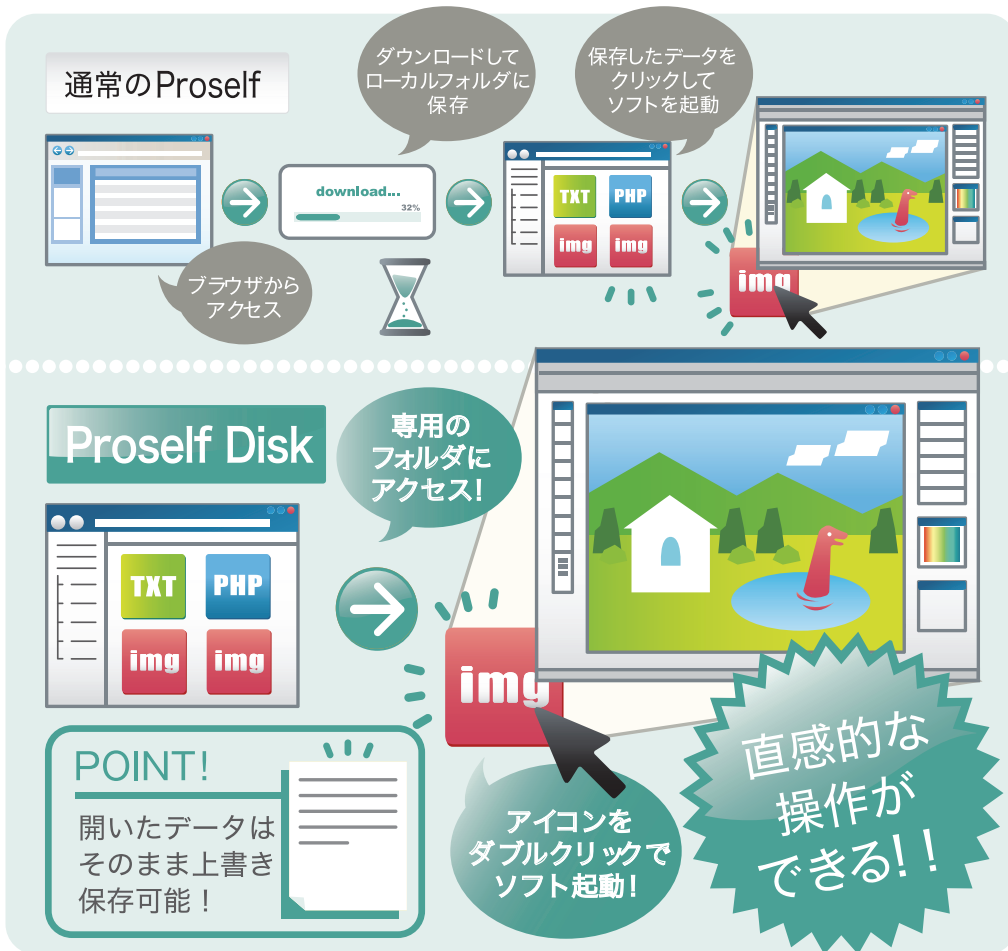
Proselfを仮想ドライブとして認識!!

Proself Diskを仮想ドライブとして認識させることで、Proself 上にアップロードされているファイルをローカルディスクにあるファイルのように様々なアプリケーションで直接編集することが可能になります。

Proself Diskに搭載された拡張命令を使用することで他のWebDAVクライアントよりも高速に動作し、違和感なく利用することが可能です。

- ・動作確認済みアプリケーションは Microsoft Excel/Word/PowerPoint です。
 - ・Microsoft Excel のブック共有には対応していません。
 - ・Microsoft Access には対応していません。
 - ・データベースファイル等ファイルの一部を頻繁に書き換えるアプリケーションには対応していません。
- ※ファイルの一部を書き換えてもファイルすべてをアップロードする挙動となりネットワークに負荷がかかるため実用に耐えません。

- URLにアクセス不要、ローカルで確認!
- ダブルクリックで、関連ソフトが起動!
- ドラッグ&ドロップで、アップロード可能!
- データ編集後、そのまま保存可能!!



動作環境

対応OS

Proself Disk for Windows:
Windows 10、11 で .Net Framework 4.6 以降
が動作する環境
Proself Disk for Mac:
macOS 10.12 以降

販売価格

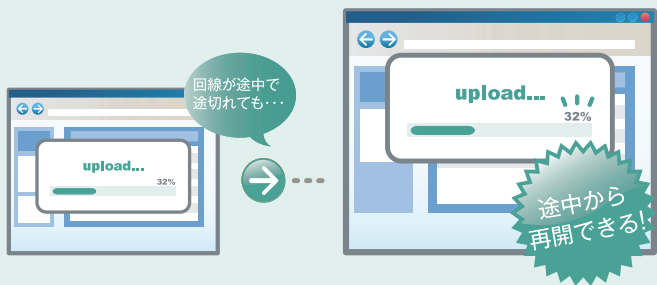
Proself Disk を利用するには
Proself CAL (クライアントアクセスライセンス) が別途必要です。
Proself Standard Editionには5CAL、
Enterprise Editionには50CALが付属しています。
Proself Disk 用Proself CAL (5CAL) ¥19,800 (税込)
※5CAL単位での販売となります。

Proself Client

Proself ClientはWindows Explorerと統合された閲覧ソフトウェアです。
Proself Clientを利用するとExplorerと同じ感覚でファイルのアップロードやダウンロードが行えます。

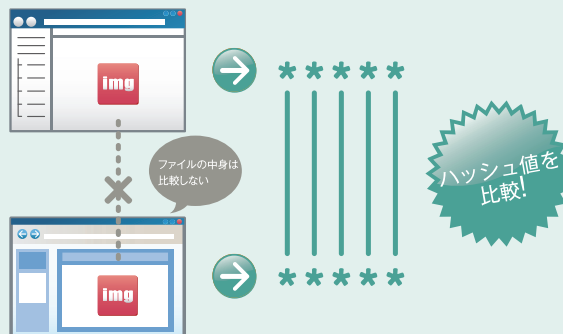
●オートリジューム機能

ファイルのアップロードやダウンロード中に回線が切断されても自動的に接続を再試行し、途中から再開することができます。不安定な通信回線でアップロードやダウンロードする場合に便利です。



●ファイルチェック機能

サーバーにあるファイルとクライアントにあるファイルの中身が正しいか確認することができます。MD5を使用することで大きなファイルでも高速にチェックできます。



●ファイル暗号化機能

アップロード時に指定したパスワードで暗号化することでパスワードを知らない他人がファイルをダウンロードしてもファイルを開けないようにすることができます。

動作環境

対応OS

Windows 10、Windows 11 で
.Net Framework 4.5 以降が動作する環境

販売価格

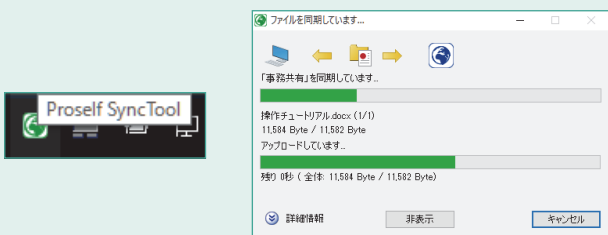
¥0（無料）

同期ツール

Proselfにあるフォルダの内容とローカルコンピュータ上の内容の同期ができます。同期ツールには「同期モード」「アップロードモード」「ダウンロードモード」の3つを備えており、ファイルのバックアップやファイル配信、複数人でのファイル共有など様々な用途に利用可能です。

●同期モード

ローカルコンピュータ上とProself上でファイルの内容を同一にします。複数のローカルコンピュータで同一の内容を参照したい場合や複数人でファイルを共有したい場合に便利です。



●アップロードモード

ローカルコンピュータ上で更新したファイルのProselfへのアップロードのみを行います。ローカルコンピュータのファイルをProselfにバックアップするときはこのモードを使用します。

●ダウンロードモード

Proself上で更新したファイルをローカルコンピュータへダウンロードのみを行います。ローカルコンピュータにファイルを配信したい場合はこのモードを使用します。

動作環境

対応OS

同期ツール for Windows:
Windows 10、Windows 11 で
.Net Framework 4.5 以降が動作する環境
同期ツール for Mac:
macOS 10.12 以降

販売価格

¥0（無料）

Proself Client (iOS) / Proself Client for Android

Proself Client(iOS版) / Proself Client for Androidは、スマートフォンからファイル / フォルダの操作を可能とするアプリケーションです。
ProselfのWeb公開機能・受取フォルダ機能も使用可能です。

●Web公開機能・受取フォルダ機能

Proself Client(iOS版) / Proself Client for AndroidではProselfのWeb公開機能と受取フォルダ機能を使用することができます。
アカウントを持たないユーザーともファイルの受け渡しが可能です。



●複数のサーバーにアクセス可能

サーバーは複数登録しておくことが可能で、必要に応じてサーバーを切り替えて使用することができます。

●写真・動画のアップロードが可能

撮影した写真・動画をサーバーにアップロードすることが可能です。メール添付ができない大きなファイルもその場で共有できます。

動作環境

対応OS

iOS 11.0 以降、iPadOS

販売価格

¥0 (無料)



動作環境

対応OS

Android 9 以降

販売価格

¥0 (無料)



クライアントソフトウェア 機能比較一覧

■ Proself Disk, Proself Client, 同期ツールにおける機能比較

	Proself Disk	Proself Client for Windows	Proself Client(iOS) / Proself Client for Android	同期ツール
ファイルの直接編集	○(※1)	—(※2)	—	—
ファイルのアップロード	効率が悪く、遅い	効率が良く、早い	効率が良く、早い	効率が良く、早い
アップロード/ダウンロード 失敗時の自動再実行	—	○	—	○
ファイル暗号化機能	—	○	—	○
コマンドラインからの実行	—	—	—	○
ライセンス	別途必要	無料	無料	無料
おすすめの利用用途	Officeファイルを直接編集したい	不安定な通信回線でアップロード / ダウンロードしたい	外出先や出張先でファイルのアップロード / ダウンロードやWeb公開を行いたい	Proself上のフォルダとクライアントの特定のフォルダを同一にしたい

※1 直接編集中はファイルにロックがかかるため、編集中は他ユーザーによる更新は行えません。

※2 ファイルを開くと一時領域にファイルをダウンロードし、編集後に保存するとサーバーにそのファイルをアップロードするため、疑似的に直接編集が行えます。

■ 各Proself Clientにおける機能比較

	Proself Client for Window	Proself Client (iOS)	Proself Client for Android
フォルダ新規作成	○	○	○
ファイルのアップロード/ダウンロード	○	○	○
ファイル、フォルダの移動/コピー/削除	○	○	○
オートリジューム機能	○	—	—
ファイルへの属性付与(ロック, 読取専用)	○	○	○
Web公開/受取フォルダ	○	○	○
プロキシサーバーの利用	○	○	○
クライアント証明書の利用	○	○(※)	○
ログファイル出力	○	—	—
パスワードロック機能	—	○	○
ファイル暗号化機能	○	—	—
ファイルチェック機能	○	—	—
ライセンス	無料	無料	無料

※クライアント証明書を利用する場合は、事前にクライアント証明書をProself Client (iOS) にインポートする必要があります。クライアント証明書の拡張子を「.p12」から「.pccertificate」に変更したクライアント証明書をProself Client (iOS) で開くことでインポートの実施が可能です。

Proselfオプション

Proselfをさらに便利に

Proselfに6種類の特定期用途向けのオプションリリースされています。

メールセキュリティソリューションパッケージソフトウェア Proself Mail Proxyオプション

Proself Mail Proxy オプションの導入で添付ファイルをそのまま相手に送れなくなります。Proselfで添付されたファイルを集中管理することでセキュリティを大幅に強化できます。

動作環境

サーバー動作環境	Mail Proxy オプション単体では動作しません。Proself Enterprise Edition が別途必要です。 ※SMTP サーバー機能はありません。
メールサーバー動作環境	SMTPに対応したメールサーバー (Postfix で動作確認済み)
クライアント動作環境	SMTPでメール送信可能なメールクライアント (Outlook、Thunderbird で動作確認済み)

価格

オープンプライス

こんな心配ありませんか？

●重要なファイルが相手以外に渡ることはないだろうか？
お、無防備なファイルだ

●メールの送信先を間違えて機密文書が漏洩してしまった。
キミ誰？なんだから重そうだし帰ってよ

●添付ファイルが大きすぎて相手が受け取れなかった。
こないな

●相手に届く前に盗み見されるんじゃないか？
その中のモノ興味あるなあ

盗み見

送信主、相手、添付ファイル、無防備なファイル、機密文書、誤送信、盗み見、受け取れなかった

ユーザーは今まで通りメールソフトで添付するだけ！
メール添付での文書漏洩リスクを大幅削減

学習コストゼロ！

ユーザーは今まで通りメールにファイルを添付するだけ。

ユーザーの利用方法はとってとても簡単。メールサーバーの接続先をProselfに変更するだけです。あとは今まで通りメールにファイル添付するだけで利用できます。

添付ファイルを自動でProselfへアップロード。

メールクライアントで添付ファイルをつけて送信すると自動的にProselfにアップロードしてメールの本文にダウンロードアドレスを挿入します。

ダウンロードアドレスにパスワードを設定可能。

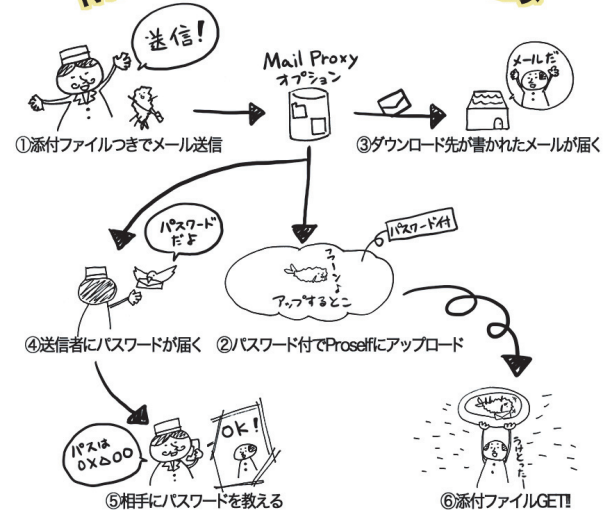
ダウンロードアドレスに自動的にパスワードを設定することが可能です。パスワードはメールの送信者に通知されます。送信者が別のルートで相手にパスワードを通知することで送信者を間違ってもファイルが漏洩しません。

カスタムフィルタ対応。

メールの内容でフィルタリング可能。

添付ファイルでの情報漏洩をより強化するためメールの内容や添付ファイルの内容でメール送信を拒否するフィルタの設定が可能です。カスタムフィルタの開発も承っております。

MailProxyオプションの仕組み





大学・教育機関向けオプション

Proselfレポートオプション



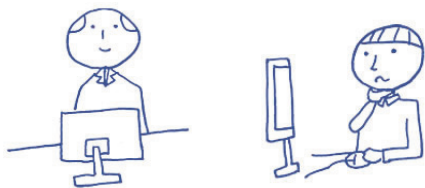
使い方はとっても簡単!!

パソコンに詳しくない先生でも手軽にレポートの回収課題の配布が行えます。

Proself レポートオプションの導入でレポートの回収や課題の配布を効率的に行うことができます。

動作環境		価格
サーバー 動作環境	レポートオプション単体では動作しません。 Proself Enterprise Edition が別途必要です。	オープンプライス

レポートオプションの主な特徴



誰がいつ課題を提出したか常に記録
学生は課題を再提出可能

学生は一度提出したレポートであっても期限内であれば何度でも再提出可能です。
先生には最新のレポートのみ表示されます。



提出期限を設定指定

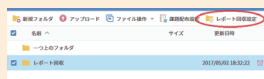
レポートの提出期限を設定できます。先生は期限内に間に合ったレポートのみを回収できます。



課題提出・配布資料ごとに
ダウンロード可能な
学生を制限可能

先生が課題提出・配付資料のダウンロード可能な学生を選択することができます。受講している学生のみアクセスできるように設定可能です。

レポートオプションの使い方



先生がフォルダを
レポート回収設定すると

提出用アドレスが生成されます

http://XXXX/report/public/47AMwAgM3QMA7x0BIDxStUFdu4HFFTLJCDU8Y_A3bSMfD

フォルダに提出用の暗号化されたアドレスが割り当てられます。
そのアドレスにブラウザからアクセスすると、レポート提出用の画面が表示されます。



メールで学生にアドレスを送信



先生がレポートを一括で回収



学生がレポートを提出



学生が自分のアカウントでログイン



Proself統合認証オプション

IDとパスワードを入力せずに Proselfを利用可能

Proself統合認証オプションを利用するとWindowsのログインアカウントでProselfにIDとパスワードを入力することなくアクセスすることができます。ユーザーはWindowsにログインする場合に一度だけパスワードを入力するだけです。Proself統合認証オプションはProselfで統合Windows認証を実現するもので、パスワードを直接やり取りせずに認証できるセキュアなシングルサインオンを実現できます。



動作環境

サーバー動作環境	統合認証オプション単体では動作しません。Proself Enterprise Edition が別途必要です。Active Directory が稼働し、Proself が動作するサーバーを DNS に登録可能である必要があります。
クライアント動作環境	Active Directory ドメインに参加し、ローカルエリアネットワーク上にある Windows 8.1、10 または macOS 10.11 以降

価格

オープンプライス



Proself SAML認証オプション

IDとパスワードを入力せずに Proselfを利用可能

Proself SAML認証オプションは、SAML (Security Assertion Markup Language) プロトコルを利用した強化されたセキュリティのシングルサインオン (SSO) を実現することができます。共通の認証システムにProselfを連携させることで、ユーザーは他の連携システムと同じログイン認証を利用できます。



動作環境

サーバー動作環境	SAML 認証オプション単体では動作しません。Proself Enterprise Edition が別途必要です。
----------	--

価格

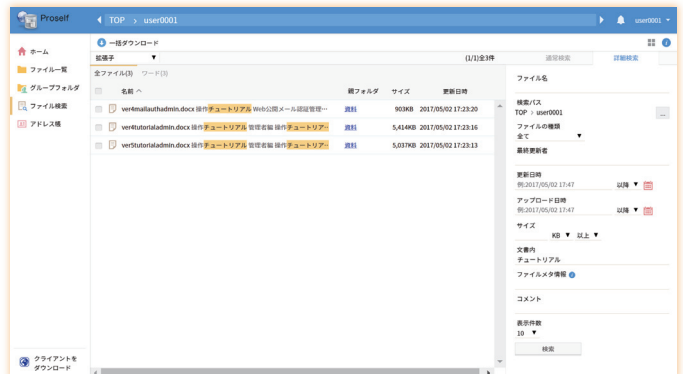
オープンプライス



Proself 文書内検索オプション

文書ファイルの中身まで検索可能

文書内検索オプションを導入することでドキュメント内の検索も可能になります。検索対象ファイル形式はMicrosoft Word(.doc、.docx)、Excel(.xls、.xlsx)、PowerPoint(.ppt、.pptx)、PDF、Textです。
※相互運用機能をご利用の場合は検索機能を使用できません。
※推奨ファイル数は100万ファイル以下です。ファイル数が多くなる(100万ファイル以上)と検索速度が遅くなります。



動作環境

サーバー動作環境	文章内検索オプション単体では動作しません。Proself Enterprise Edition または Standard Edition が別途必要です。
----------	---

価格

オープンプライス



Proselfスマートフォンオプション

iPhone や Android などのスマートフォンに特化した操作しやすい画面を提供します。
スマートフォンのブラウザに最適化することで動画や音楽ファイルのストリーミング再生を実現します。

動作環境

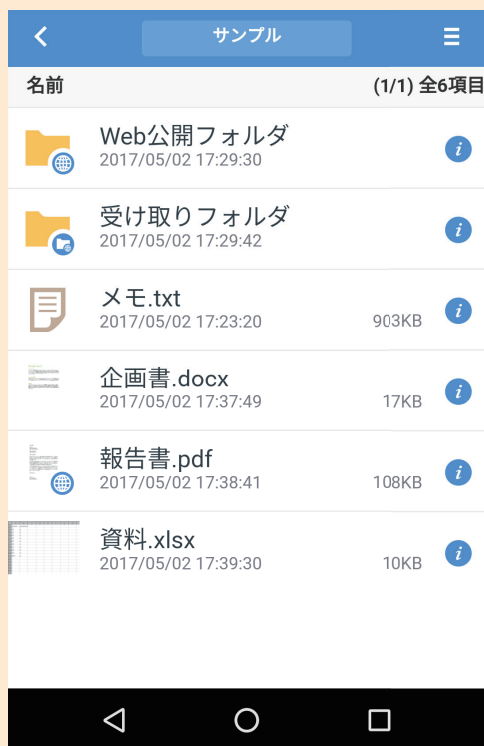
サーバー
動作環境

スマートフォンオプション単体では動作しません。Proself Enterprise Edition または Standard Edition が別途必要です。

価格

¥0(無料)

スマートフォンオプションの主な特徴



スマートフォンに特化した専用画面

スマートフォンやタブレット端末に特化した画面レイアウトを採用し、タッチでも操作しやすくなりました。

動画・音楽をストリーミング再生可能

Proself上にある動画・音楽ファイルをダウンロードすることなく再生することが可能です。途中からの再生も可能です。

※ストリーミング再生対応のファイルはmp3、wav、aiff、m4a、aac、mp4、m4v、mov、3gpです。ただしすべてのファイルでのストリーミング再生を保障するものではありません。

※端末によってはストリーミング再生に対応していないことがあります。

クライアントソフトウェア 機能比較一覧

ProselfスマートフォンオプションとProself Client for iOS/Androidは、それぞれスマートフォンやタブレット端末からのアップロードやダウンロードが行えますが、各機能において以下の相違があります。スマートフォン、タブレット端末にてProselfを利用する場合は、用途に応じた各アプリケーションをご利用ください。

	Proselfスマートフォンオプション	Proself Client (iOS版)	Proself Client for Android
ファイルへの属性付与 (ロック、読取専用)	—	○	○
ファイル/フォルダの移動、コピー	—	○	○
Web公開/受取フォルダ機能	○	○	○
メール添付によるファイルの アップロード	○	—	—
ドラッグ&ドロップによるファイル のアップロード/ダウンロード	—	○	○
ライセンス	無料	無料	無料
おすすめの利用用途	外出先で手軽にファイルを アップロード/ダウンロードしたい	スマートフォンオプションよりも高度な操作を行いたい	

Proself Ver.5 仕様

サーバー 動作環境	サーバー OS	JDK8、JDK11、JDK17、JDK21 のいずれかが動作する Windows Server または Red Hat 系 Linux ※Java については Oracle JDK 及び以下 OpenJDK が対象 Red Hat 系 Linux : OS にバンドルされている OpenJDK Windows Server : Adoptium OpenJDK (旧 AdoptOpenJDK)
	CPU	Enterprise Edition / Standard Edition : Xeon 2コア (4コア推奨)
	メモリ	Enterprise Edition: 1.5GByte以上 (4GByte以上推奨) Standard Edition : 1GByte以上 (1.5GByte以上推奨) ※メモリはキャッシュに利用するため多めに確保下さい。
クライアント 動作環境	対応ブラウザ	Microsoft Edge、Firefox、Safari、Google Chrome
輸出規制について		本ソフトウェアは、「市販暗号プログラム」であるため外為令別表に該当しますが、本プログラムの有する暗号機能は使用者によって変更することはできず、また暗号機能の使用に関して技術支援は不要であるように設計されているため貿易外省令第9条第2項第十四号イの適用により外国為替令の規制対象外となり役務取引許可は不要です。
販売価格	Standard Edition	¥222,750 (税込) ・1サーバーライセンス / CPU数無制限 ・推奨ユーザー数 100ユーザー以下 / 最大同時接続数 100 ・商用サービスに利用する場合は別途お問い合わせください (非商用の場合は制限はありません) ・1年分の年間保守サービスが含まれます
	Enterprise Edition	オープンプライス ・1サーバーライセンス / CPU数無制限 ・推奨ユーザー数 10,000ユーザー以下 / 最大同時接続数 100 ・商用サービスに利用する場合は別途お問い合わせください (非商用の場合は制限はありません) ・1年分の年間保守サービスが含まれます
保守 / 技術サポート		<p>年間保守サービス (1年契約)</p> <ul style="list-style-type: none"> Standard Edition ¥44,550 (税込) / 1年 Enterprise Edition オープンプライス / 1年 <p>※継続してご利用の場合は年間保守サービスは必須となります。 ※出張サポートをご希望の場合はお問い合わせください。</p> <p>電話又はE-mailにて日常の運用に関する設定についての問い合わせに対しての回答やProselfのバージョンアップやお客様のサーバーの移行を行う際の技術支援、お客様のサーバー障害によって発生したProselfの復旧手順のサポートを行います。また、将来のメジャーバージョンアップの際に追加費用無しで最新版を利用可能です。</p> <p>時間外サポートサービス (要事前相談)</p> <ul style="list-style-type: none"> Standard Edition ご利用の場合は年3回まで無料 Enterprise Edition ご利用の場合は年6回まで無料 上記以降は1回につき¥11,000 (税込) <p>※サポートの有無に関わらず申し込みごとに1回としてカウントします。</p> <p>年間保守サービスに加入して頂いているお客様を対象にソフトウェアのアップデートやサーバーの移行等を行う際、サポート時間外であってもあらかじめご連絡いただくことでトラブルが発生しても即座に対応できるようサポート担当者が弊社内に待機するサービスです。 アップデート等はサーバーの利用者の少ない休日や深夜に行うことも多いですが、その場合に万が一トラブルが発生しても確実に対処できるようにサポートすることで確実に作業を完了できます。</p> <p>リモートメンテナンスサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> Standard Edition ご利用の場合は1ヶ月あたり¥5,500 (税込) Enterprise Edition ご利用の場合はオープンプライス <p>サーバーの維持管理が大変というお客様には弊社が代わってリモートで管理いたします。 OSアップデート、Javaアップデート、Proselfアップデート及びProselfを問題なく利用できる様に維持を行います。 このサービスを利用することでサーバーの維持管理が難しいお客様でもProselfをご利用いただくことが可能です。また対象OSはWindows Server、Red Hat Enterprise Linux、CentOSのいずれかとなります。 ※弊社からリモートデスクトップ、SSHでサーバーにアクセス出来る事が前提となります。</p>
出張インストールサービス		お客様のサーバーにインストール・設定を行うサービスです。 お見積いたしますので、別途ご相談下さい。

- 本カタログ掲載の製品の名称はそれぞれ各社または団体等が商標として使用されている場合があります。
- 本カタログに記載された内容及び製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本カタログに表記されている内容は 2024 年 4 月現在のものです。



株式会社ノースグリッド

〒062-0908 北海道札幌市豊平区豊平8条12丁目1-6 第5カンダビル3F

Tel 011-817-8821 Fax 011-817-8824

E-mail info@northgrid.co.jp

URL https://www.northgrid.co.jp/